

平成27年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 10.6億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(20,921,178千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 20,921,178千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.41\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	1,051,299
② 墓園事業特別会計	6,765
③ 国民健康保険特別会計	305,137
④ 介護保険特別会計	151,446
⑤ 後期高齢者医療特別会計	15,571
⑥ 駐車場事業特別会計	12,719
⑦ 下水道事業特別会計	35,405
⑧ 水道事業会計	950,377

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 25.3億円

【早期健全化基準の算定】

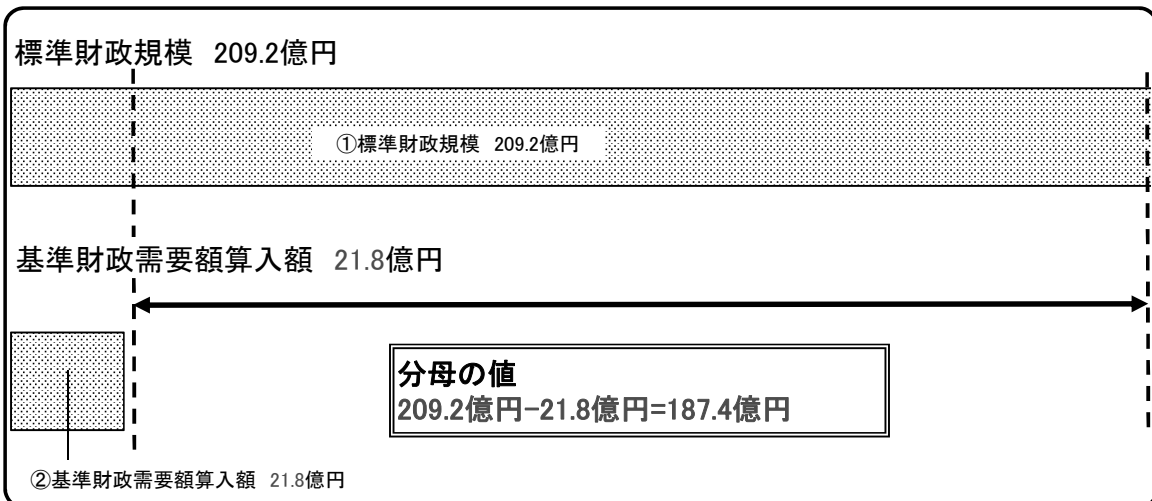
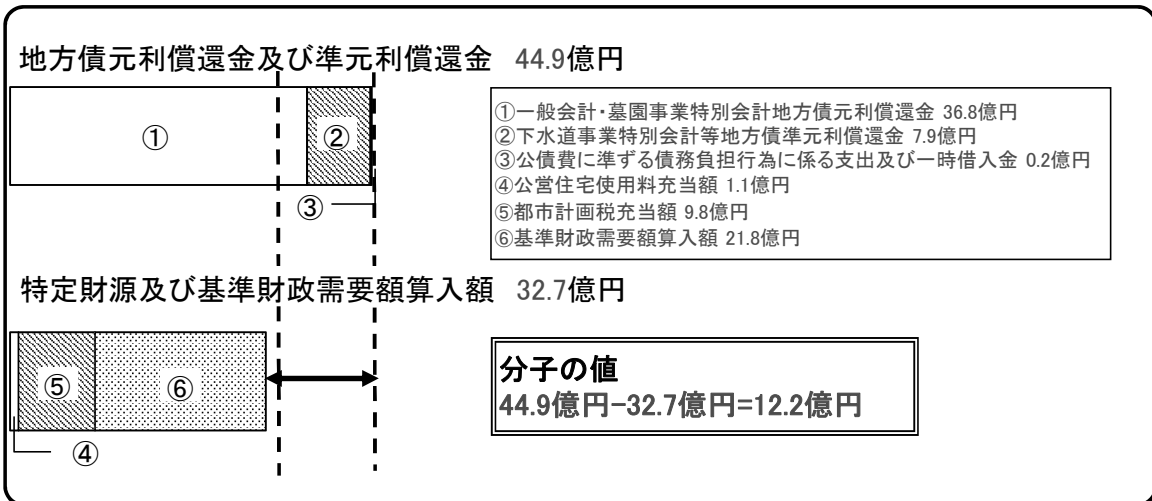
$$12.41 + 5.0 = 17.41\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{7.07929(\text{H25単年}) + 5.89747(\text{H26単年}) + 6.50380(\text{H27単年})}{3} = 6.4\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

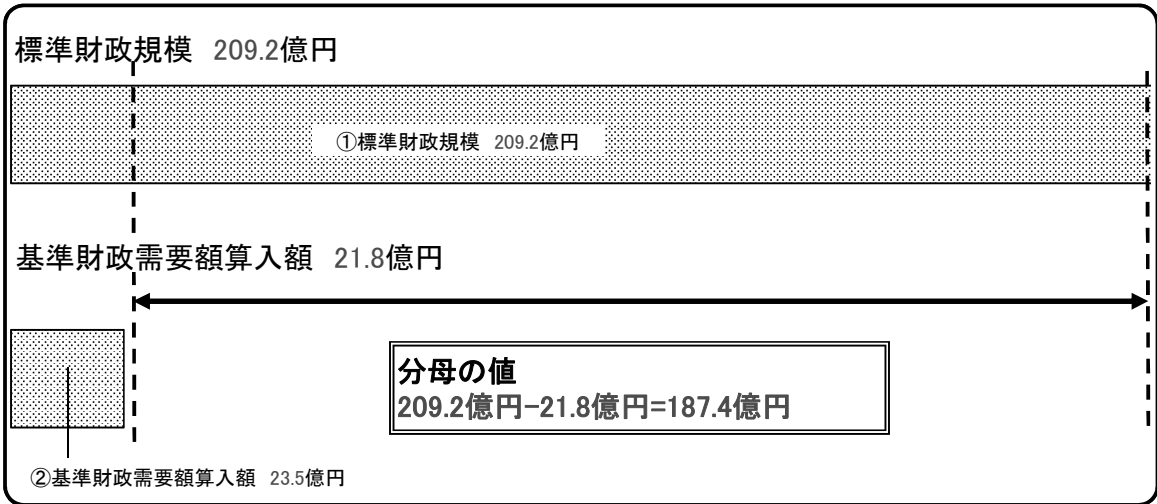
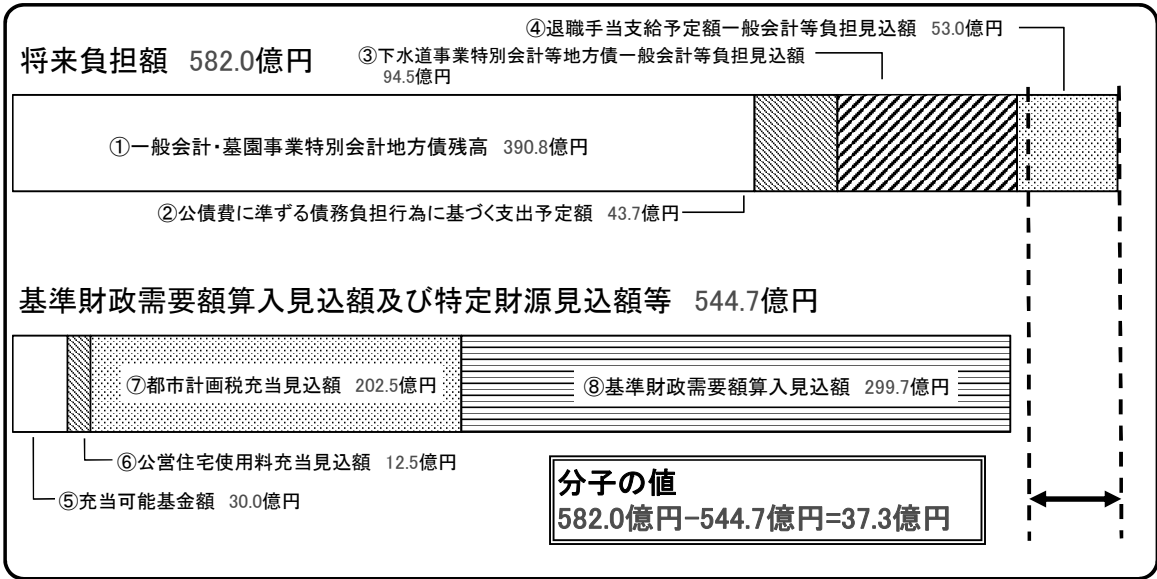
【平成27年度単年度の詳細】

$$\frac{12.2\text{億円}(1,218,656\text{千円})}{187.4\text{億円}(18,737,607\text{千円})} \times 100 = 6.50380$$



4 将来負担比率

$$\frac{37.3\text{億円}}{187.4\text{億円}} \times 100 = 19.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧